

災害事例集

(その1)

平成8年4月



社団
法人

プレストレスト・コンクリート建設業協会

災 害 事 例 集

(その1)

災害事例集(その1)の発刊によせて

PC工事は、橋梁の建設が大部分を占めるため、高所作業が多く、そのため墜落災害や重大災害の起こる危険性を常にはらんでおります。

もとより当業界としても、災害防止については、常にその重要性を喚起してきたところでありますが、平成7年は第三者への災害を含めて10件の死亡災害が発生し、昭和60年と同じく、過去最大の発生件数となり、業界あげての緊急パトロールを実施してきたことろであります。

災害防止に特効薬はなく、普段の地道な安全活動が大切なことは言うまでもありませんが、このような状況の中でこの度、安全公害部会が本事例集を作成されたことは、まさに時に適したことであります。それぞれの職場において本書を活用され、災害防止の一助になることを願っております。

平成8年4月

社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会

会長 三野 定

まえがき

PC建協は災害件数、度数率、強度率、災害原因等の安全に関する統計を、昭和55年から集計しておりますが、個々の災害の具体的な内容については死亡災害の場合のみにとどめていたので、災害の分析等に利用するには不十分がありました。

そこで平成5年より、PC建協の全災害について発生状況、原因、対策等を含む詳細な災害報告書を見取図を添えて各社より提出して頂くこととしました。

今回、平成5年・6年の災害報告書のなかから代表例をいくつか取り出して、災害事例集（その1）として安全公害部会でまとめたものが本書であります。現場でのツールボックスミーティング、KY活動、月一回の安全教育等に利用して頂くことを念頭において編集致しました。

残念ながら平成7年の安全成績は、会長のお言葉にもあるように最悪でありました。本書を繰り返し利用して頂くことにより、作業員への安全意識の徹底への一助となり、労働災害が減少することを願っております。

平成8年4月

安全公害部会

目 次

1. 災害事例	1
1) 墜落, 転落	
No. 1 高欄作業台車転倒による墜落	2
No. 2 吊り荷の落下による墜落	4
No. 3 橋脚への梯子を昇る途中で墜落	6
No. 4 石積天端歩行中に転落	8
No. 5 型枠支保工解体中に墜落	10
No. 6 吊り足場から墜落	12
No. 7 T桁型枠解体作業中に墜落	14
No. 8 支柱式型枠支保工の解体作業中に墜落	16
No. 9 吊り足場解体中に墜落	18
2) 転 倒	
No. 10 発電機移動中に転倒	20
3) 激 突	
No. 11 トラックから飛び降りて激突	22
No. 12 コンクリート擁壁天端から飛び降り激突	24
No. 13 角パイプにつまづき転倒	26
4) 飛来, 落下	
No. 14 枕木を引き出し中に落下	28
5) 崩壊, 倒壊	
No. 15 クレーンで吊り上げた荷が落下	30
No. 16 H鋼が倒れて被災	32
No. 17 I型鋼が倒れて被災	34
6) 激突され	
No. 18 門型クレーンに激突され	36
7) はまれ, 卷込まれ	
No. 19 緊張ジャッキと鉄筋に指をはさむ	38
No. 20 バックホウにはまれ	40
No. 21 鉄筋切断機に指をはまれ	42
No. 22 ウィンチのワイヤーに巻き込まれ	44
8) 切れ, こすれ	
No. 23 丸鋸盤に接触	46
9) 有害物との接触	
No. 24 目にグラウトミルクが入る	48
2. 災害防止対策の参考例	51